

平成23年度 活動報告

I 会議等

1 設立総会の開催

- ①日程 4月25日(月)
- ②場所 豊岡商工会議所会議室(じばさん但馬6階)
- ③記念講演・講師 (独) 中小企業基盤整備機構近畿支部
モノ作り中小企業支援チーフアドバイザー 田中寿雄氏
・演題 ビジネスマッチングのポイント
- ④その他 懇親会を開催

2 役員会の開催

- ①日程 第1回5月12日(木)、第2回6月2日(木)、第3回7月7日(木)、
第4回8月8日(月)、第5回9月6日(火)、第6回10月17日(月)、
第7回11月28日(月)、第8回12月15日(木)、第9回2月2日(木)

3 ログマークの作成



【コンセプト】

豊岡市工業会の頭文字T I Aをモチーフとし、逆三角形である伝統的なエンブレムの形の中に、未来的なシャープなラインを加え、精悍さと気品そして活動的な若さを感じとることができます。また、亀裂のように見えるラインは既存の概念(殻)をうち破り、内部の力が新たな世界へ解き放たれ、産み出されようとするエネルギーを表現しています。

II 情報提供・情報発信事業

1 各種補助金制度、各種セミナー、各種産業フェア等の周知

①国・県等の各種補助金制度を集約し、適宜、会員にメール等で周知した。

2011/4/13	豊岡市技術革新等支援補助金
2011/4/14	兵庫県中小企業省エネ改修補助金
2011/4/19	兵庫県 COE プログラム推進事業補助金【本格的研究開発移行枠】
2011/7/20	兵庫県 COE プログラム推進事業補助金【先導的研究枠】
2012/3/16	豊岡市技術革新等支援補助金（平成 24 年度予告）
	兵庫県 COE プログラム推進事業補助金【本格的研究開発移行枠】（予告）
	戦略的基盤技術高度化支援事業の公募（経済産業省、予告）

②他の団体や機関等が実施する各種経営セミナーや産業フェア等を適宜、会員にメール等で周知した。

【講演会・セミナー】（主なもの）

2011/5/11	(6/7) ひょうご技術交流大会	神戸市
2011/5/12	(6/8) グローバルセミナー	豊岡市
2011/7/28	(8/9) 但馬信用金庫 経営者セミナー	豊岡市
2011/10/6	(10/18) 第 2 回豊岡市ものづくりセミナー	豊岡市
2011/11/2	(11/29) 事業承継セミナー	豊岡市
	(12/2) 経営革新セミナー	養父市
2012/1/17	(2/10) 第 4 回豊岡市ものづくりセミナー	豊岡市
2012/2/20	(3/13) 兵庫県立大学 環境エネルギー研究センター シンポジウム	姫路市
	(3/19) 兵庫イノベーション集積協議会 第 1 回シンポジウム	尼崎市

【産業フェア・商談会】

2011/4/28	(5/25-27) 中小企業総合展 inKANSAI	大阪市
2011/8/1	(8/25) 東播磨ビジネスマッチングフェア in 加古川	加古川市
2011/8/17	(9/21-22) 国際フロンティア産業メッセ 2011	神戸市
2011/9/22	(10/6) 関西機械要素技術展	大阪市
2011/10/6	(10/19-21) びわ湖環境ビジネスメッセ 2011	長浜市
2012/1/17	(3/9) 但馬取引商談会（発注企業募集）	朝来市
2012/2/15	(3/9) 但馬取引商談会（受注企業募集）	朝来市

2 会員企業の工業製品のPR

アイティの協力を得て、アイティ 2 階のイベント広場の一角を使って会員企業の工業製品等の PR を実施した。

①日程 6 月 1 日から

②場所 アイティ 2 階 イベント広場

③出展企業 (株) ビトーアールアンドディー、(有)マジック、但馬ティエスケイ (株)

3 会員企業見学会の開催

豊岡市内のほかの企業がどのような製品を作っているのか・・・、普段はなかなか実現が難しい企業間の見学会を通じ、市内企業同士の交流及びビジネスマッチングのきっかけづくりとするため、会員企業見学会を開催した。

①日 程 11月17日(木)

②見学先 東海バネ工業(株)豊岡神美台工場、(株)誠工社神美事業所

③参加者数 会員企業 15社 24名

④参加者の声【東海バネ工業(株)の見学】

大変よかった(9名)、よかった(4名)、ふつう・よくなかった(0名)

【(株)誠工社の見学】

大変よかった(7名)、よかった(6名)、ふつう・よくなかった(0名)

【自由意見】

- ・短時間ではあったが他社様(他業種)を見学できたのは弊社の今後の参考になる面もあると思う。今後も見学会等を開いて頂ければ参加したい。
- ・異業種、他社見学は大変勉強になった。
- ・とても良い見学会だったと思う。近くに企業がたくさんあるが、業務内容等、全く知らないのが現状。今後もぜひこのような機会を設けていただきたい。
- ・近くにあってもほとんど何をどうして営業しておられるか全く知らないので、一社でも多くの会社の見学会を重ねて、会員企業全員が何をしているのかが分かるのはとても大事。互いに学ぶこともたくさんあるし、コラボレーションの可能性も開けると思われる。

4 工業会ホームページの開設

工業会の活動を広くPRし会員拡大に努めるとともに、会員の技術や製品を紹介し受注の機会を増大することを目的に、工業会のホームページを開設すべく、現在、準備中。

5 新春交流会の開催

普段の交流が十分でないため、会員間相互の情報交換・交流の場とするとともに、日本のリーディングカンパニーの生産管理の進め方についての勉強の場とした。

①日 程 1月26日(木)

②会 場 豊岡商工会議所(じばさんTAJIMA内)6階 会議室ほか

③内 容 ・会長年頭挨拶

・記念講演

【講師】川崎重工業(株)技術開発本部副本部長 菅原健史氏

【演題】今こそものづくり力

・活動報告会

・新春懇親会

④参加者数 会員企業 26名+一般参加

⑤参加者の声 ・生産工場においては非常にマッチした講演であった。話を整理し、トライしたい。

- ・現場を経験され、現場に即した貴重なお話で、単なる座学でない点により訴求力があつた。
- ・「あるべき姿を決める」大変参考になった。冷静に考えると当たり前のことであるのに、今までなかなか踏ん切りがつかず、どうすればよいかいろいろ迷っていたところで、大変タイムリーな講演だった。
- ・ぜひまたこのような講演会に参加したい。交流会を通じて企業同士の結びつきがもっとできればと思う。

III ものづくり支援事業

1 はりま産学交流会「創造例会」への参加

大学のシーズを把握し技術移転や共同研究・委託研究等を行うことを目的に、はりま産学交流会「創造例会」に適宜参加した。

2 企業技術見学会の開催

他都市の先端技術や元気企業を見学し、先端技術や経営戦略とともに、環境への取組みについて学び、自社の技術革新や環境経済導入へのきっかけづくりとするため、企業技術見学会を開催した。

- ①日 程 7月28日(木)～29日(金) <1泊2日>
- ②視察先 オムロン(株)ほか
- ③参加者数 会員企業+事務局12名
- ④参加者の声
 - ・なかなかこういう機会がないので非常によかった。また、メンバーとの交流を深めることができ、有意義な時間が持てた。
 - ・会員企業同士、行政側との交流を深め相互理解を促すには大きな成果があるかと思う。
 - ・現場の至る所に工夫を感じた。自社で導入できる事例が多くあり、参考になった。
 - ・現場の社員を連れて行けばよかったと思った。やはりターゲットを絞り込んだ事前勉強が必要かと思った。

3 現場改善視察研修会の開催

企業経営の中で現場改善は最重要課題であり、現場改善を通じて社員のモチベーションを高め、ひいては企業収益につなげるため、現場改善を行った企業への研修を行った。

- ①日 程 9月14日(水)
- ②視察先 (株)特発三協製作所(尼崎市)
 - ・ ウェーブワッシャー、皿ばね、板バネ、クリップなど薄板金属を加工
 - ・ スーパー少量(1個から)生産、大量生産(100万個)まで対応可能
 - ・ 試作対応1週間、金型製作納期1ヶ月
 - ・ 2007年度、元気なモノ作り中小企業(300社)に認定
 - ・ 第2回メイドインアマガサキグランプリ受賞
- ③参加者数 会員企業21名

- ④参加者の声
 - ・ムダ取り改善に一生懸命取り組まれている様子を見聞させていただいた。参考になる改善方法なので、よい勉強になった。
 - ・業務効率を向上させるための作業標準マニュアルの整備について、学ぶべきことが多くあった。
 - ・扱い品目は全く異なる事業所の取り組みではあるが、着目点・取り組みスタンスに大いに感心し、参考になることが多々あった。
 - ・現場改善・5Sの活動のお話を伺い、大変勉強になり、有意義な時間をすごさせてもらった。

IV マーケティング支援事業

1 産業フェア見学会の開催

中小企業基盤整備機構が主催する中小企業展（大阪会場）を見学した。

- ・日程 5月27日（金）

2 真田幸光先生（中小企業の今後の方向性を学ぶ）講演会の開催

現在の国内外の経済情勢を知り、各企業の今後の経営方針、戦略の参考とするため、講演会を開催した。

- ①日時 8月23日（火）
- ②会場 但馬信用金庫本店6階会議室
- ③テーマ 「経済情勢を踏まえ、いかに中小企業が生き残っていくか？」
- ④講師 愛知淑徳大学ビジネス学部・研究科 真田幸光教授
- ⑤参加者数 会員企業49名+一般参加
- ⑥参加者の声
 - ・自分しか作れないものを作る、またそれを目指すことが生き残りへの道だという話がよかった。
 - ・豊岡の立地でも高利潤を目指せるという認識ができた。
 - ・中小企業が目指すべきものが整理できた。
 - ・今後の方針が明確になった。
 - ・鳥の目で世界情勢を見て、世界に自社技術を売り込んでいく。大きな視点で事業展開していくことがまだまだ不足している。

3 海外事情セミナーの開催

国内市場は、人口減少などの影響により、ますます縮小していくことが懸念される中で、国外市場は1つの市場として視野に入れていかざるを得ない状況にあります。

このような中、ジェトロ（日本貿易振興機構）の協力のもと、今後も経済成長が見込まれるアジアを中心に、海外でのマーケティング等海外事情について学習した。

- ①日時 12月15日（木）
- ②会場 豊岡商工会議所 会議室（じばさんセンター6階）
- ③内容
 - ・東南アジアで活動する日系企業の状況
 - ・タイ進出日系企業の実態
 - ・インドネシアの投資環境と進出の留意点
- ④参加者数 会員企業12名（+非会員4名）

- ⑤参加者の声
- ・大変よかった。今まで知らなかったことを沢山学べた。
 - ・特に、タイ事情。インドネシア事情について、大変分かりやすく説明いただいて良かったです。
 - ・輸入はかなりのウエイトでやっているが、輸出に関しての知識が不足していたので、今回のセミナーで相談するポイントがはっきりしてきたように思う。

4 経済講演会の開催

日本有数の企業である神戸製鋼所の顧問で兵庫工業会のトップの経営視点を学習するとともに、豊岡市工業会入会への動機づけとするため、経済講演会を開催した。

- ①日 程 3月15日(木)
- ②会 場 豊岡商工会議所(じばさん TAJIMA 内) 6階 会議室ほか
- ③テーマ 競争優位な中小企業をめざして
- ④講 師 兵庫工業会会長(株)神戸製鋼所 顧問) 池田辰雄氏
- ⑤参加者数 会員企業 18名+一般参加
- ⑥参加者の声
- ・中小企業の経営者の考え方をもう一度見直す必要を考えさせられる講演であった。
 - ・トップの考えを現場が、現場の考えをトップが、共有することの必要性を感じた。もちろんグローバルな視点での目標の統一を図る必要がありますが。
 - ・現在の日本の経営状態がよく分かってとても参考になった。グローバル化の中で孤立せず、世界の中で競争力を持ち続けるためのアイデアが多く聞けた。